

農業 機械

北海道

No. 880
平成28年1月1日(2016)

＝ 発行所 ＝

一般社団法人北海道農業機械工業会

編集発行人 玉木 哲夫

〒060- 札幌市中央区北2条西3丁目
0002

タケサトビル

TEL (011)251-7743 FAX (011)241-0497

Email: info@hokunoko.jp

http: //hokunoko.jp/

新年のご挨拶



一般社団法人北海道農業機械工業会
会長 青柳 稔

謹んで年頭のご祝詞を申し上げます。

常日頃より本会にお寄せいただいております
皆様のご指導につきまして、厚く御礼申し上げます。

目次

| | |
|------------------------------|----|
| 新年のご挨拶 | 1 |
| 一般社団法人北海道農業機械工業会 会長 青柳 稔 | |
| 年頭所感 | 3 |
| 経済産業省北海道経済産業局 局長 秋庭 英人 | |
| 平成二十八年知事年頭所感 | 4 |
| 北海道知事 高橋 はるみ | |
| AGRITECHNICA 2015 Innovation | 5 |
| AGRITECHNICA みちくさ紀行 | 7 |
| 農業機械業界・本会会員の動き | 8 |
| 編集後記 | 9 |
| 新年名刺広告 | 10 |

昨年を振り返りますと、明と暗の大きな出来事がいくつかありました。まず、明るい話題として、大村、梶田両氏のノーベル賞受賞に国内が沸き立ち、基礎研究や産学連携の重要性を再認識致しました。また、ラグビーワールドカップの予選リーグにおいて、体格のハンディキャップを克服し活躍した日本チームにラグビーファンでなくてもその試合に釘付けになりました。さらに、国産初のジェット旅客機MR Jの初飛行はYS-11以来約40年ぶりのことで、ものづくりの国を自認する我が国を奮い立たせる出来事でした。当会においては、本田農機工業株式会社が創業80周年を迎えたことや株式会社土谷製作所の土谷令次会長が旭日双光章（産業振興功労）を受章されたことが慶事でした。

一方、9月の関東・東北豪雨は茨城、栃木、宮城の三県を中心に住宅の全半壊が約4千戸、床上床下浸水が約2万1千戸の被害をもたらし、農水省のまとめによる全国の農業被害額は500億円に達する大災害となりました。横浜市のマンションの傾斜から端を発した基礎工事のデータ改

さんは、関係する会社のみならず他社の施工記録からも見つかри、業界での慣行化が疑われる事態に発展しています。最も驚いたことは、トヨタと販売台数世界を競っていたフォルクスワーゲンがディーゼルエンジンの燃費データを捏造するための燃費ソフト開発し、そのソフトを市販車に搭載していたことが、米国ウエストバージニア大学の研究チームの路上走行実測調査結果から発覚したことです。ものづくり先進国と言われるドイツのトップ企業がこのような不正に手を染めていたことに大きな衝撃を受けました。

私どもが手掛ける農業機械は、様々な条件や状態の土や作物を対象に目的とする機能を発揮できるように設計・製作されています。ユーザーが求める性能や耐久性を満たすために私どもはこれまで長い時間をかけて土や作物から学び、故障修理並びにユーザーの声を通して製品の開発・改良に取り組んできました。ものづくりの原点は誤魔化さないことであることを愚直に守ってきたと自負しています。はからずも原点を見失って招くことの重大さをフォルクスワーゲンが教えてくれました。

さて、昨年の重大な出来事の一つは「TPP交渉の大筋合意」がなされたことです。モノの他にサービスをも対象にしたこの大規模自由貿易協定の交渉に12か国が参加し、それらの国の国内総生産（GDP）の合計は世界経済の4割にもなる一大貿易圏が形成されることとなります。しかし、協定が発効するには交渉に参加した12カ国による批准手続き、すなわち議会（国会）の承認と言うハードルを越えなければなりません。とりわけアメリカとカナダで議会の承認が得られるかが課題と言われていました。日本政府は、TPP交渉の大筋合意を受け、閣議でTPP総合対策本部の設置を決め、安価な輸入品との競争にさらされる農業の強化策を中心にTPP発効を見据えた「総合政策大綱」を策定することとしました。特に、農業については、赤字を穴埋めするためのバラマキにならないよう、競争力の強化に重点を置くこととし、具体的な策として「大規模集約化」を挙げています。この「大規模集約化」の具体像は不明ですが、文字通りに解釈すると、大規模経営の組織化と農業の体質強化を目指す政策が進められるもの

と思われます。このことにより北海道内の農業機械の需要がどのように影響を受けるのか、注意深く見守って行く必要があります。

北農工正会員の総出荷額はここ数年200億円を維持しています。一方、道内の農家戸数は、ここ20年間で半減し4万4千戸（平成22年）になり、経営規模は1.8倍（平均耕地面積21ha）に拡大しています。政府の「大規模集約化」政策によりこの傾向はさらに進むものと思われ、道内の市場規模はさらに縮小すると懸念しています。このことを受けて当会では、かねてより市場開拓の目を道外及び海外に向け、経済産業省、北海道、JETRO並びにJICAの事業に海外展開に意欲的な会員企業とともに応募し、欧州並びに東南アジア（台湾、ベトナム、タイ、ミャンマー）における展示会への出展や農業機械の市場調査を通して市場開拓に努めてまいりました。また、会員企業の中にはJICAの中小企業海外展開支援事業に応募し、中央アジア・インド等への市場開拓を図る動きが増えてまいりました。当会としても、引き続き、経済産業省をはじめとする関係機関との連携を図りながら、海外の市場開拓を志向する会員に情報を提供し、支援を図ります。

農業機械の展示会で来場者の視線が向けられるのは、内外を問わず新製品です。新製品は類似する製品に対し競争力が強化されます。しかし、この製品開発には、人材、資金ならびに設備の条件が満たされなければなりません。経済産業省、中小企業基盤整備機構ならびに北海道等は、これまで中小ものづくり企業に対しものづくり支援の事業を実施してきました。これらの事業を申請し、試作開発や生産設備刷新強化を実現した当会会員企業は少なくありません。当会としても、引き続き、経済産業省をはじめとする関係機関との連携を図りながら、試作開発や生産設備刷新強化を計画している会員に情報を提供し、支援を図ります。

本年も関係諸機関、関係団体の更なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。

この新しい一年が皆さま方にとって輝かしい年となることを心から祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

北海道経済産業局長 年頭所感



経済産業省北海道経済産業局
局長 秋庭 英人

平成 28 年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年の我が国経済を振り返ると、アベノミクスの推進により、デフレ脱却の機運が高まるとともに、企業収益は過去最高水準に達し、有効求人倍率は 23 年ぶりの高水準となるなど、経済の着実な好循環が生まれました。また、昨年 6 月には「日本再興戦略」改訂 2015 が策定され、アベノミクスは第 2 ステージに入り、ローカル・アベノミクスの実現に向けた地方創生の深化の動きが本格的に始動しました。北海道でも、各自治体にて、産学官金労言と住民等多様な関係者の協働により、地域の強みを生かした「地方版総合戦略」の策定が進められております。新年を迎えるに当たり、景気回復の動きを一層確実なものとし、北海道経済を持続的に発展させるため、北海道が誇る地域資源やブランド力を磨き上げ、北海道産業の「稼ぐ力」を徹底的に強化するための政策を展開してまいります。

まず、「食」「観光」関連分野の成長を確固たるものにするための取組を進めてまいります。昨年 10 月に TPP 協定が大筋合意され、グローバルな事業展開が重要性を増していく中、食のバリューチェーン革新による道内農水産物・食品の輸出拡大及び、IoT など新たな情報技術の活用や農商工連携の推進を通じ、食関連産業の競争力強化を支援してまいります。また、観光については、近年注目される道産ワインをはじめ、優れた地域資源を活用した魅

力ある体験・交流型ツーリズムの開発、初の国際的なコンベンション (No Maps) の開催や DMO 創設支援等の環境整備により、国内外観光客数の一層の増加や、それに伴う消費拡大に向けた積極的な事業展開を支援してまいります。さらに、地域経済分析システム (RESAS) の活用による地方版総合戦略の策定・フォローアップ、関連交付金の申請支援等を通じ、熱意ある自治体の地方創生の取組を支援してまいります。あわせて、革新的な技術や製品を生み出すものづくり産業及び、人口減少・高齢化といった地域が抱える課題の克服に向けた医工連携の推進、ヘルスケア産業の活性化支援に取り組んでまいります。

次に、北海道経済成長のエンジンであり、地域の発展、雇用の重要な担い手である中小企業・小規模事業者の活力を引き出す取組も重要です。革新的な研究開発や設備投資によるイノベーション創出を後押しするとともに、企業が抱える経営課題の解決に向け、自治体・商工会議所・商工会・地域金融機関や専門家等との連携を通じたワンストップサービスを拡充してまいります。また、創業支援や円滑な事業承継の促進支援に加え、地域資源活用・農商工連携による新商品・新サービスの開発・販路開拓や海外展開を支援してまいります。さらに、地域の活力の源である商店街や中心市街地の活性化に向け、まちの賑わい創出、地域商業の自立化を支援してまいります。

道内企業・産業の安定的な成長を支え、社会に安全・安心を提供するための取組も進めてまいります。第四次エネルギー基本計画及び昨年 7 月に策定した長期エネルギー需給見通し (エネルギーミックス) に基づき、徹底した省エネルギーの推進や資源・エネルギーの経済的かつ安定的な供給確保に引き続き取り組み、エネルギー面から北海道産業の発展を支えてまいります。また、本年 4 月から開始される電力小売の全面自由化の円滑な始動に向け、各種情報提供等により適切な環境整備を行います。さらに、消費者取引や製品安全に関する法令の適正な執行やリコール・重大事故等の情報提供を通じ、消費者利益の増進及び製品の安全・安心の確保に努めます。

こうした支援が、意欲ある皆様の「未来への投資」、「生産性向上」につながり、北海道経済のさらなる好循環をもたらすことを期待しております。私ども職員一同は、「現場主義」を第一に、活力ある北海道

の創造へ向け、関係機関の皆様と共に汗を流し、新たな潮流と大きな付加価値を生み出す仕事をしてまいりたいと考えております。本年が皆様にとって実りの多い飛躍の年となります

平成二十八年 知事年頭所感



北海道知事
高橋 はるみ

新年明けましておめでとうございます。

お陰をもちまして、私が北海道知事として四期目の舵取りを担わせていただいてから、初めての新春を迎えることができました。道民の皆様には、平素から同性の推進に格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、北海道博物館のオープンやアポイ岳の世界ジオパーク認定など、自然や文化をはじめとした本道の魅力を積極的に発信するとともに、ドクターヘリの道南圏への導入・十勝圏への運航拡大や防災・減災の視点に立った社会資本整備の計画的な推進など安全・安心の確保に努め、さらに、社会の活力を支える女性の方々が一層輝き、将来を担う子どもたちがその可能性を發揮できる環境づくりなどの取組みを進めてまいりました。そして、本道の最大の強みである食と観光の分野においては、高い目標を掲げた上で、ミラノ国際博覧

よう、心から祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

会をはじめ国内外での北海道ブランドの積極的なPRや新千歳空港の深夜・早朝時間帯の発着枠拡大など、全庁を挙げて取り組んできたところであり、将来に向けて力強く歩みを進めることのできた一年であったと考えます。

道政の最重要課題である人口減少問題については、道民の皆様と認識を共有し、北海道の総力を結集して、総合的・計画的な施策を推進するため北海道創生総合戦略を策定しました。この総合戦略や来年度からスタートする新たな総合計画のもと、本道において、人を育て、地域を創り、人を呼び込むための取組を進め、幅広い世代の皆様が豊かに暮らし続けることができる北海道の実現に力を注いでまいります。

また、TPP協定交渉の大筋合意やロシア二百海里水域におけるさけ・ます流し網漁業の禁止という、農林水産業をはじめ地域経済への影響が懸念される課題に直面しました。道として、政府に対し万全の対応を求めるとともに、今後とも、本道の一次産業が、確実に再生産が図られ、地域経済が持続的に発展するよう、しっかりと取り組んでまいりたい考えです。

本年三月二十六日、ついに道民の夢・北海道新幹線が開業します。

私たちの前に広がるこのチャンスを確実にとらえ、東北地方をはじめ首都圏や北関東などとの交流をさらに拡大させ、その効果を全道に波及させていくことが、北海道の新時代を切り拓く上で、何よりも重要であると考えています。

私は、北海道新幹線の開業を大きな盛り上がりの中で迎え、子どもたちをはじめ道民の皆様にとって輝かしい記憶に残る一年とするため、全力を尽くしてまいりますので、皆様の一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます

本年が、皆様にとりまして、希望に満ちた年となりますよう、心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

AGRITECHNICA 2015 Innovation

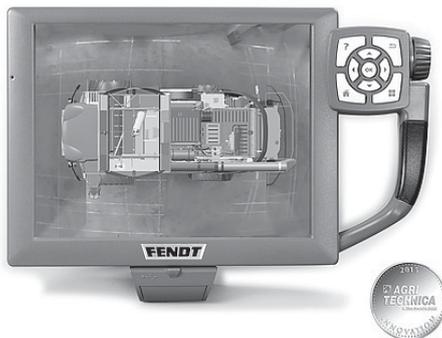
開催期間 2015/11/8-14

過去最高 45 万 1,357 人が来場

AGRITECHNICA 2015 の“イノベーション 2015”で5つのゴールドメダルと44のシルバーメダルが発表されました。このうちの5つのゴールドメダルについては、「HAMA'S News No. 007」で紹介しましたので、今回はシルバーメダルの中からいくつかの新技术を紹介いたします。



John Deere 360° 3D Camera System



Fendt 360° 3D Combine Camera



SAME DEUTZ-FAHR Driver Extended Eyes

デジタル画像処理は、農業機械の周囲の状況を検知する画像システムとしてその可能性が高まっている。この技術は、純粋に画像解析から発展したものである。工場で組込まれた技術は、オペレータの視野を拡張するため様々な角度から収集したデジタルデータを処理し、その画像に画像処理アルゴリズムと追加情報を統合する。複数のカメラを使用するこのシステムは、360°のパノラマ画像、機体の360°画像並びに鳥瞰画像(John Deere 360° 3 D camera system, Fendt 360° 3 D combine camera)などを様々な視点で機体の周囲の状況を作成できる。さらにタイヤの予測軌跡や作業機後端の旋回範囲などの追加情報をシステムにインポートできる。SAME DEUTZ-FAHRの運転者拡張視覚システムは、オペレータの視野を改善する上でデジタルカメラの画像処理の可能性をデモしている。この技術革新は、安全、運転者支援並びに自動化を大きく促進する。



AMAZONEN EasyCheck

圃場でブロードキャスタの左右方向の散布分布を、トレイを使いチェックする方法は多くの時間と労力を要する。たくさんのトレイをトラクタのキャブに収納できないので、農家はトレイを運ぶため別の車と運転手が必要になる。この問題の解決策はブロードキャスタ用デジタル・モバイル散布分布のテスト・ステーションである。それは、スマートフォンのアプリと収集シート・セットから構成されている。オペレータは柔軟で取扱いが簡単な粘着シートで肥料の粒を収集し、スマートフォンでその写真を撮影する。この画像はスマートフォンの画像処理アプリで数値化され、ブロードキャスタの最適なセッティングを計算する。デ

デジタル・モバイル・テスト・ステーションは、農場の作業の流れや組織構造に十分なメリットをもたらす。収集トレイでチェックする方法と比較して、イージーチェック・デジタル・モバイル・テスト・ステーションはチェックに要する時間を約25%削減できる。このシステムは圃場での散布分布のテスト法として需要が増加するであろう。農家に広く受け入れられることが期待できる。新たな施肥量規制の観点からユーザーや環境にとって非常に価値が高い。



CLAAS Field route optimizer

耕作の方向や効率的な走行の最適化は大きくて不整形な圃場では課題である。CLAASの経路最適化ソフトは圃場の固有の形状に対し最適な経路を計算する。システムが圃場のレイアウトを計算し、所要時間の予測とともにどのような走行が最も効率的な経路になるかを提示する。現状と予測状況とを比較し、必要であれば改善の手順を提示する。このソフトはインターネットをベースにした365ファームネットのプラットフォームに統合可能な作業計画ツールの一つである。圃場経路最適化システムは耕地や草地のあらゆる圃場作業に適合している。CLAASによれば、算出結果は圃場全体の所要時間を平均で6%削減可能としている。



John Deere Active Fill Control Sync

フォレージハーベスタのオペレータにとって伴走するトレーラにシュートを合わせることは容易ではない。Active Fill Control Syncは、ハーベスタとトレーラをけん引するトラクタのGPSデータを利用し、トレーラの輪郭や積載レベルの状況を把握するとともに、ハーベスタとトラクタ間の情報通信を制御する。この情報通信によりトラクタを自律的に制御する。その結果、トレーラを自動的に満載にし、収穫物のロスはほとんど生じない。GNSSデータはシュートの位置調整用の画像システムで利用される。収穫作業に関わる作業機にはGPSが装備されており、すべてのトレーラと自動的に同調する。

AGRITECHNICA みちくさ紀行

CLAAS 社と KRONE 社訪問の印象を綴りました

(株)IHI スター海外営業部 浮須克弘

11月16日、一週間続いた世界最大の展示会の余韻もほどほどに、我々はCLAASのある街Guterslohに降り立った。Hannoverから特急電車で約一時間の静かな田舎街である。曇った空が妙に街並みとマッチしていて、なぜだか胸が高鳴ったことが昨日のように思い出される。

駅からタクシーで20分ほど走るとCLAASの社屋が見えてきた。いかにも世界王者の風格とプライド。敷地内に隣接された見学者向けの展示棟には、CLAASがこれまで生み出してきた名機たちがチャンピオンベルトのように鎮座し、圧倒的な実力を見せてつけていた。



CLAAS Technoparc, Harsewinkel

工場建屋は外からはさほど大きくは見えないが巨大である。日頃なじみの日本の工場とちがいで、我々とすれ違うのはモノを運ぶフォークリフトではなく、自転車に乗って移動するスタッフ。

工場は整然と工作機械が設置され、粉塵、騒音、油のおいもほとんどしないほど衛生面でも管理されている。生産力は非常に高い。LEXION専用ラインはすべての組立ステージが40分のタクトで動いている。

顧客の要求にもとづいたオプション仕様が混流生産されているが、各ステージへの配材・組立はシステムにより管理され間違えることはない。

“洗練され力強い”工場がCLAASの世界一たるを支えているのだろう。ちなみにすっかり気を良くしたわたしは、帰りにショップでJAGUAR

(EUR19.90)を記念に購入させていただいた。

翌17日はKRONEを訪問した。Hannoverから電車で揺られること約2時間、Rheineはオランダ国境にあとわずかの街である。ドイツでは小規模らしいが、およそ北海道サイズの農地が広がってい

る。昼時の到着だったため、会社の向かいにある“Hotel KRONE”に招待されランチで出迎えていただく。会社設立当初から今も続く同社のホスピタリティの精神は、やや長期出張で疲れた体と心にはぐっときた。



CLAAS ショップで買った JAGUAR

工場はCLAASとは趣が異なり、誤解を恐れずに言えばクラフトマンシップがプンプン匂う町工場である。ほどよく漂う油の香りも心地良い。いたるところに同社の技術にかける熱い想いと気遣いが感じられ、「良い会社だな」というのが率直な感想である。“フレキシブルな生産に対応できる”層の厚い工場にするため、現場に配属されるすべての新入スタッフは2~3年の研修によりほぼすべての職区の仕事を身につけるとのことである。カッターヘッドを囲み、ベテランと思しきエンジニアが新人エンジニアたちに熱心に指導している光景が印象的で、まさにこれがKRONEの技術を守り、進化させているのだろう。

なおこの度KRONE訪問にご協力いただいたGSP渡辺氏、両社のアポイントにご協力いただいた北農工の玉木専務理事にも感謝申し上げたい。



Hotel KRONE, Spelle

農業機械業界・本会会員の動き

☆平成 27 年 2 月 13 日 土谷特殊農機具製作所が「低炭素杯 2015」のファイナリストに選出。

同社は、東京ビックサイトで開催された「低炭素杯 2015（主催：一般社団法人地球温暖化防止全国ネット）」で応募団体約 1,700 社の中からファイナリスト 39 団体に選出されました。

☆平成 27 年 3 月 27 日 サンエイ工業と和同産業（賛助会員）が「がんばる中小企業・小規模事業者 300 社」に選出。

経済産業省・中小企業庁は、3 月 27 日（金）に「がんばる中小企業・小規模事業者 300 社」にサンエイ工業と和同産業を選出し、公表しました。

☆平成 27 年 4 月 13 日 東洋農機の工場増設が完了。

東洋農機は、前年の秋より進めていた組立ライン・塗装ライン・製品検査場の増設工事が完了し、公開しました。

☆平成 27 年 4 月 16 日 東洋農機が新役員体制。

東洋農機は、4 月 16 日の定時株主総会並びに取締役会で代表取締役社長に太田耕二氏を選任し、前社長の山田政功氏は代表取締役会長に、前代表取締役会長の渡邊純夫氏は取締役相談役に就任しました。

☆平成 27 年 5 月 20 日 北農工は、第 63 回通常総会並びに第 214 回理事会で新役員を選任。

役員改選で山田政功理事並びに原令幸理事が退任し、新たに太田耕二氏並びに玉木哲夫氏が理事に選任されました。引き続き開催された理事会で松田和之理事が副会長（代表理事）に、玉木哲夫理事が専務理事に選任されました。

☆平成 27 年 5 月 20 日 北農工、平成 27 年度表彰式を挙行。

北農工は、札幌全日空ホテルで平成 27 年度表彰式を開催し、第 32 回優良農業機械・施設等開発改良表彰で（株）IHI スターと（株）石村鉄工に会長賞を授与しました。また、従業員功労表彰で 8 名が表彰され、顧問を退任した村井信仁氏に永年継続役員感謝状が贈呈されました。

☆平成 27 年 7 月 17 日 DLG（ドイツ農業協会）のアルムト・シュミットさんが表敬訪問。

7 月 16 日、京王プラザホテル札幌で開催された「アグリテクニカ プレビュー in 札幌」のために来道した DLG（ドイツ農業協会）のアルムト・シュミットさんが、DLG サービス 日本窓口（合同会社アグサプライ）の上村さんと当会事務所を表敬訪問しました。

☆平成 27 年 10 月 7 日 アトム農機が NHK WORLD でオンエア。

アトム農機が、NHK の海外向け放送 NHK WORLD の Science View “匠 J-Innovators” で紹介されました。

☆平成 27 年 10 月 11 日 オサダ農機・長田秀治社長が道新日曜版に掲載。

北海道新聞日曜版の日曜 Navi（ナビ）“ほっかいどう知究人” にオサダ農機の長田秀治社長が掲載されました。

☆平成 27 年 11 月 3 日 土谷・土谷製作所会長が旭日双光章を受章。

北農工副会長で、日本金属プレス工業協会副会長を務める土谷令次・土谷製作所会長が旭日双光章（産業振興功労）を受章しました。

☆平成 27 年 11 月 9 日 青柳・IHI スター社長が中央アジア 3 か国を訪問。

青柳・IHI スター社長は、安倍首相の中央アジア歴訪の 50 の企業団体とともに民間ミッションの一員として参加し、ウズベキスタン共和国、キルギス共和国とカザフスタン共和国の 3 か国の訪

間に同行しました。キルギス共和国ではキルギス農業土地改良省と農業近代化に関する覚書に調印しました。

☆平成 27 年 11 月 8 日～14 日 北農工正会員企業 2 社がアグリテクニカ 2015 に出展。

ドイツ北部のハノーファー市のメッセ会場で 7 日間開催されたアグリテクニカの入場者数は過去最高の 45 万 1,357 人を記録しました。日本から 4 社が出展し、サンエイ工業（4 回目）と IHI スター（2 回目）がミニポテトハーベスタとミニロールベアラをそれぞれ展示しました。

☆平成 27 年 11 月 21 日 本田農機工業が創業 80 周年記念式典を挙げる。

本田農機工業は、11 月 21 日に多数の来賓を招き創業 80 周年記念式典を岩見沢平安閣で盛大に執り行いました。記念式典では野口伸・北海道大学大学院教授が「ICT×ロボットによる新しい農業の姿」と題して特別講演を行いました。

編集後記

- ★TPP 大筋合意、今後は各国議会で批准。
- ★AGRITECHNICA 2015 で気づいたこと。今回は、2 年前に比べ、来場者向けのグッズが種類も品数も減ったこと。欧州の農機の売上は鈍化しているのでしょうか。
- ★当会の土谷副会長が産業振興功勞で旭日双光章を受章しました。おめでとうございます。
- ★当会発足時からの会員である本田農機工業が創業 80 周年を迎え、盛大に記念式典を執り行いました。おめでとうございます。
- ★HAMA`s News を定期刊行。毎月、月末が近づくと頭が痛くなります。
- ★新年度から HAMA`s News のより一層の充実に努めます。

（文責 玉木 哲夫）

平成28年 謹賀新年



IHI GROUP
Realize your dreams

代表取締役社長

青柳 稔

株式会社IHIスター

〒066-8555 千歳市上長都 1061-2
TEL 0123-26-1122 FAX 0123-26-2097
E-mail : minoru_aoyagi@star.ihigrp.ihc.co.jp
http://www.ihistar.com

わたくしたちは アグリパートナーです。



東洋農機株式会社

本社 / 〒080-2462 帯広市西2 2条北1 丁目2 番5号
TEL (0155) 37-3191 FAX (0155) 37-5399
http://www.toyonoki.co.jp

代表取締役会長 山田 政功

代表取締役社長 太田 耕二

株式会社 土谷製作所

代表取締役会長 土谷 令次

代表取締役社長 土谷 敏行

本社 札幌市東区本町2 条10丁目2 - 35
電 話 (011) (代)781-5 8 8 3 番
E-mail eigyo@sapporo-tsuchiya.co.jp
URL http://www.sapporo-tsuchiya.co.jp



株式会社 福地工業

代表取締役 福地 博行

☎090-0838 北見市西三輪4丁目712番地
電 話 (0157) 36-5714(代)
F A X (0157) 36-7512
E-mail h.fukuti@fukuti.co.jp

株式会社 アトム農機

代表取締役 寺崎 雅史

本 社 上川郡美瑛町北町2 丁目
電 話 (0166) 92-3315 番
美瑛工場 上川郡美瑛町扇町
富良野工場 富良野市学田3 区工業団地
北見出張所 北見市曙町670番地
ホームページアドレス http://atomnoki.com

小樽市銭函2丁目54番地8号

北海バネ株式会社

代表取締役社長 岸 俊之



代表取締役 石村 聡 英
TOSHIHIDE ISHIMURA

株式会社 石村鉄工
〒071-0215
北海道上川郡美瑛町扇町
TEL 0166-92-2278 FAX 0166-92-2379
URL http://ishimura-agri.co.jp
E-mail info@ishimura-agri.co.jp

株式会社 札幌オーバーシーズ コンサルタント

代表取締役社長 滝沢 靖六

〒060-0004 札幌市中央区北4条西11丁目SOCビル
電話 011-231-6547 ファックス 011-231-6595
E-mail : soc@pop02.odn.ne.jp
URL : http://www1.odn.ne.jp/soc/

平成28年 謹賀新年

本田農機工業株式会社

代表取締役会長 **本田 正一**
代表取締役社長 **本田 雅義**

岩見沢市栗沢町北本町74番地
TEL 0126(45)2211
FAX 0126(45)2212



農機 農は人為1割、自然9割
白スガノ農機株式会社

土の館 代表取締役社長 菅野 充八

本社：空知郡上富良野町西2線北25号 TEL.0167-45-3151
工場：茨城県稲敷郡美浦村間野字天神台300 TEL.029-886-0031

野菜収穫機の開発・販売
Osada オサダ 農機株式会社
<http://www.osada-nouki.co.jp>

代表取締役 **長田 秀治**
Shuji Osada

〒076-0006 北海道富良野市字扇山877番地3
TEL 0167-39-2500 FAX 0167-39-2501
E-mail: osada@osada-nouki.co.jp

日本キャタピラ CAT

執行役員
北海道支社長

古本 尚吾 キャタピラーイーストジャパン株式会社
〒004-0802
北海道札幌市清田区里塚2条6丁目3-5
TEL (011)881-2823
FAX (011)882-1542
E-mail: furumoto_shogo@jpnecat.com
URL: <http://www.nipponcat.co.jp/>

訓子府機械工業株式会社

代表取締役 **松田 和之**

本社 常呂郡訓子府町東町1番地1
tel:(0157)47-2131 fax:(0157)47-4330
北見工場 北見市西三輪4丁目725番地
tel:(0157)36-5181 fax:(0157)36-8695

株式会社 9カキ9

代表取締役社長 **松本 充生**

(北海道営業部 札幌工場)
札幌市東区北丘珠2条3丁目1番20号

総合農業機械・産業機械・製造販売
北央共立販売株式会社

一級農業機械技能士
代表取締役社長 **渋谷 正義**

携帯 090-8897-2245
e-mail masayoshi.229.shibuya@ezweb.ne.jp

本社・工場 岩見沢市東町697の3
電話代(0126)22-6262番
FAX(0126)22-6225番
URL: <http://hokuokyoritsu.com>
奈井江支店 奈井江町茶志内970-10
電話代(0125)65-5115番
FAX(0125)65-5114番

十勝農機株式会社

代表取締役 **飯島 美樹雄**

北海道河西郡芽室町西8条8丁目2番地

平成28年 謹賀新年

エア・ウォーターグループ



日農機製工株式会社
日農機株式会社

代表取締役 **安久津 昌義**

日農機製工株式会社・工場
所在地：足寄郡足寄町南1丁目
電話：(0156)25-2188(代)
FAX：(0156)25-2107
<http://www.nchnp.co.jp>

日農機株式会社
所在地：音更町字音更西2線17番地
電話：(0155)45-4555(代)
FAX：(0155)45-4556



総合畑地かんがい・オルガニックリーダー総発売元

株式会社 サンスイ興業

代表取締役 **高橋 弘**

〒090-0001 北見市小泉4-1-3番地10
電話(0157)61-7631 FAX(0157)61-7634
E-mail: sansui1981@proof.ocn.ne.jp
札幌営業所 〒001-0028 札幌市北区北2-8条西3丁目2番3号
電話(011)688-8808 FAX(011)688-8838

サンエイ工業株式会社

代表取締役 **毛利 剛**

本社 〒099-4115 斜里郡斜里町光陽町44番地
電話(0152)23-2173 番(代)

勝 有限会社 工藤農機

取締役 **工藤 勝弘**

〒089-1242 帯広市大正町基線45番地3
電話 (0155) 64-4147番
FAX (0155) 64-5021番

Niplo 北海道ニプロ株式会社

取締役社長 **松山 信久**

常務取締役 **工藤 忠**

〒069-1208 夕張郡由仁町山形5-6-3

TEL 0123-83-2352
FAX 0123-83-2501

since1945 70th

SHIBUYA

Machine production
for agriculture

株式会社 渋谷

(旧社名 瀬渋谷鉄工所)

代表取締役社長

渋谷 嘉伸

〒090-0832
北海道北見市栄町2丁目1番地2
TEL 0157-23-6241(代)
FAX 0157-25-4699
E-mail K.sibuya@vesta.ocn.ne.jp
<http://www14.ocn.ne.jp/~sibuya/>



和同産業株式会社

代表取締役社長

照井 政志



〒025-0035 岩手県花巻市実相寺410番地

TEL.0198-24-3221(代)

<https://www.wadosng.jp/>

平成28年 謹賀新年



BOLT・NUT & SCREWS
城東製鋌株式会社
株式 隅田鋌螺製作所

代表取締役 隅田 彰三

札幌営業所 〒065-0019 札幌市東区北19条東21丁目4番11号
 TEL(011)786-7233 FAX(011)786-7236
 帯広営業所 〒080-2461 帯広市西21条北1丁目6番14号
 TEL(0155)66-7023 FAX(0155)66-7024
 本社 〒577-0815 東大阪市金物町1番8号



Simple is Best — 理想のシステム開発
 代表取締役 社長
佐々木 通彦
 SASAKI MICHIIHIKO

株式会社 **エフ・イー**
 本社・工場
 〒078-8273 旭川市工業団地3条2丁目2番27号
 TEL:0166-36-4501 FAX:0166-36-4502
 HANDY PHONE:090-8272-7007
 E-mail:info@fesystem.co.jp
 sasaki@fesystem.co.jp

<http://www.fesystem.co.jp>



Think globally, act locally.
株式会社 土谷特殊農機具製作所

代表取締役
土谷 紀明

〒080-2461 帯広市西21条北1丁目3番2号
 TEL:0155-37-2161・FAX:0155-37-2751
 E-mail:pre@tsuchiyanoki.co.jp
<http://www.tsuchiyanoki.com>

ホクレン農業協同組合連合会

農機燃料自動車部長

佐藤 孝一

好評発売中

『踏んぱれ!!日本農業』 A5判70頁
 —— 日本農業の成長産業化目指して ——

週刊 **農経しんぼう** 購読料年間 15,720円

2016年 **農機実業総覧** 定価15,000円 (税・送料別)

★お申し込みは 本社: TEL03-3815-0211
 (株)農経新報社 FAX03-3815-0265

農村ニュース

農業機械の専門新聞です
 農政と機械化の問題点
 農業機械の新製品動向
 農業関連資材の動き

株式会社 **国際農業社**
 本社 東京都台東区上野1-16-5産経ビル ☎03-3831-5281(代)
 支社 大阪市西区京町堀1-10-8福岡ビル ☎06-6441-2043(代)
 URL <http://www.nouson-n.com>
 E-mail info@nouson-n.com

平成28年版 **北海道農協年鑑**

ニューカトル
DAIRYMAN

電子版日刊 **北海協同組合通信**

株式会社 **北海道協同組合通信社**
 〒060-0004 札幌市中央区北4条西13丁目
 TEL:(011) 231-5261 FAX:(011) 209-0534

月刊 **機械化農業**

'15農業機械年鑑
 農業・農業機械化の動きを知る専門誌

株式会社 **新農林社**
 本社/東京都千代田区神田錦町1-12-3
 ☎03-3291-3671(代) FAX 03-3291-5717
 支社/大阪市浪速区元町1-3-8
 ☎06-6648-9861(代) FAX 06-6648-9862
 農機新聞のホームページ <http://www.shin-norin.co.jp>



平成28年 謹賀新年

一般社団法人 北海道農業機械工業会 役員 一同

| | | | | | | | | | | | | | | |
|---------|------------------|--------------|---------------|---------------|--------------|----------------|---------------|----------------|---------------|-----------------|---------|----------------|------------------|----------------|
| 顧問 | 監事 | 監事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 専務理事 | 副会長 | 副会長 | 会長 |
| 高井 宗宏 | 小松 清 | 山本 哲夫 | 菅野 充八 | 長田 秀治 | 太田 耕二 | 寺崎 康治 | 福地 博行 | 毛利 剛 | 安久津 昌義 | 本田 正一 | 玉木 哲夫 | 土谷 令次 | 松田 和之 | 青柳 稔 |
| (学識経験者) | (株式会社タカキ北海道統括室長) | (北海ハネ株式会社専務) | (又ガノ農機株式会社社長) | (オサタ農機株式会社社長) | (東洋農機株式会社社長) | (株式会社アトム農機 会長) | (株式会社福地工業 社長) | (サンエイ工業株式会社社長) | (日農機製工株式会社社長) | (本田農機工業株式会社 会長) | (学識経験者) | (株式会社土谷製作所 会長) | (訓子府機械工業株式会社 社長) | (株式会社H1スター 社長) |

株式会社 キュウホー

乗用管理機用カルチペーターなら、
キュウホー「S3カルチ」がおすすめです。



株式会社 キュウホー

北海道足寄郡足寄町旭町5丁目71-1 ホームページ <http://www11.plala.or.jp/qfo/>
TEL(0156) 25-5806 FAX(0156) 25-6121

平成28年 謹賀新年

新エネルギー財団会長賞受賞

平成25年度



新エネ大賞

家畜糞尿を利用したバイオガス発電プラント



再生可能エネルギー買取制度事業による施工実績（平成27年12月現在24施設稼働）

バイオガスプラント

バイオガスプラントは地域資源の家畜排泄物、食品残渣からバイオガスを発生させ、これをエネルギー源として、電気、温水を生成します。



Think globally Act locally
株式会社 **土谷特殊農機具製作所**

代表取締役社長 土谷 紀明

本社 / 〒080-2461 帯広市西21条北1丁目3番2号 (西帯広工業団地)
TEL (代) 0155-37-2161 FAX 0155-37-2751

| | |
|--|--------------------|
| 〒007-0804 札幌支店 / 札幌市東区東苗穂4条1丁目18番28号 | TEL (011) 780-2120 |
| 〒080-2461 帯広営業所 / 帯広市西21条北1丁目3番2号 | TEL (0155) 37-8833 |
| 〒088-2313 釧根営業所 / 川上郡標茶町常盤3丁目15番地 | TEL (015) 485-3333 |
| 〒086-1006 中標津営業所 / 標津郡中標津町東6条南11丁目3番地3 | TEL (0153) 73-4377 |
| 〒090-0051 北見営業所 / 北見市高栄東町1丁目11番37号 | TEL (0157) 22-6641 |
| 〒098-1616 興部出張所 / 紋別郡興部町字興部本町473番地 | TEL (0158) 85-7267 |

<http://www.tsuchiyanoki.com>

平成28年 謹賀新年

2016

Ishimura

ISHIMURA FARM MACHINERY
CO., LTD.

Cultivators 訂正 Cultivators



SINCE 1956 60th

平成28年 謹賀新年

WADO

ガソリンエンジン式

SB691



最大出力

5.2PS

除雪幅

90cm

- ・電動だからとっても静か
- ・ご家庭のコンセントで充電できます
- ・ハンドルは折りたたんで収納できます

電動スノーブレード

e-SB80 eco

ワタシの電動除雪機は
らくらく簡単除雪！

バッテリー

リチウム
イオン電池

除雪幅

85cm



お問い合わせ・カタログ請求



和同産業株式会社

〒068-0851
岩見沢市大和2条3丁目9

TEL.0126-22-6221
<https://www.wadosng.jp/>

揺るぎない実績こそが大きな信頼と性能の評価を得ています。

油圧バケット



ものづくり日本大賞
優秀賞



F-2SPH型

除雪・収穫作業・資材運搬に最適！

F-2SPHの平行リンク方式は、誤操作なく
誰にでもすぐに使いこなすことができます。
従来のF-2SPより高く上がります。

ソイルクランブラ



NVGA-11型

ソイルクランブラは簡易粗耕起を4~8km/hの
高速で行うことができます。弊社オリジナルの
ナイフ、刃先の角度形状により、下層部の土を
極端に持ち上げることがないため、耕起後の圃場に
急激な変化を与えません。

株式
会社 **アトム農機**

本社 北海道上川郡美瑛町北町2丁目
Tel (0166) 92-3315 Fax (0166) 92-3410
Eメール atomnoki@phoenix-c.or.jp
HP <http://atomnoki.com>

平成28年 謹賀新年



MF5600 シリーズトラクター

エム・エス・ケー農業機械が提供するマッセイファーガソントラクターMF7600 シリーズ、MF6600 シリーズに加え、MF5600 シリーズも加わり、更に幅広いお客様のニーズにお応えする事が可能になりました。MF5600 シリーズは最新のダウンサイジングコンセプトに基づき、3 気筒エンジンで従来の 4 気筒エンジンと同様の馬力を発揮し、更にシリンダーが少なくなったことにより燃費向上はもちろん、エンジン周辺に発生する摩擦熱を軽減する為、クーリングパッケージも小型化する事ができました。最新のエンジン、最上の快適性を併せ持つ MF トラクター3 モデルを是非体感して下さい。



エム・エス・ケー農業機械株式会社
〒061-1405 北海道恵庭市戸磯 193-8
TEL:0123-33-3120 FAX:0123-33-3172
<http://www.mskfm.co.jp>

平成28年 謹賀新年



デストリビューター 肥料分配機 〈特許申請中〉

肥料のフレコン流通時代に対応!

肥料の分配・供給作業の省力・効率化を計る!

機種も 2t ~ 5t 用まで豊富に 5 機種!



排出能力
強力 11t/H
(1分間に180kg)

容量4t、タンク回転type

容量5t、タンク固定type



排出能力
8.5t/H
(1分間に140kg)

容量3t、タンク固定type

容量3t、タンク回転type

■主要諸元

| 型式 | 機体寸法mm | | | 重量 kg | タンク容量 kg | 昇降機 | | | 適応搭載 トラック |
|--------------|--------|-------|-------|----------|-------------|--------|------|--------|--------------|
| | 全長 | 全幅 | 全高 | | | 幅×長 | モーター | 排出能力 | |
| HDB-2Kタンク固定式 | 1,800 | 1,200 | 2,396 | 420 | 2,000 | 5'×2.5 | 250W | 8.5t/h | 2~4t車 |
| HDB-3タンク回転式 | 1,800 | 1,800 | 2,396 | 590 | 3,000 | 5'×2.5 | 250W | 8.5t/h | 2~4t車 |
| HDB-3Kタンク固定式 | 1,800 | 1,800 | 2,396 | 540 | 3,000 | 5'×2.5 | 250W | 8.5t/h | 2~4t車 |
| HDB-4Kタンク固定式 | 2,000 | 2,000 | 2,595 | 670 | 4,000 | 5'×2.5 | 400W | 11t/h | 4t車~ |
| HDB-5Kタンク固定式 | 2,000 | 2,000 | 2,595 | 770 | 5,000 | 5'×2.5 | 400W | 11t/h | 4t車~ |



水田除草の強い味方! 薬剤散布が安全・確実・簡単に!



- 本機の操作には、資格・免許の必要はありません
- ホイールタイプのプロポ(リモコン)で超かんたん
- 一人でくらくらく移動でき、すぐ作業に入れます
- V型船底により、非常に安定した直進性能を実現
- 薬剤は船底から水中に放出するので、飛散の心配がなく、他作物や環境への心配がありません

かん水を自動化すると
ハウス作業は楽しくなる

ブーム式自動かん水装置

シャトル

SK-X28

新型ドラム65m~130m巻

苗に優しく、
ムラなくかん水

- 格納も簡単!
- 6つの快適
- 長時間駆動!
- 標準装備
- 苗にやさしい!
- 巻き取りも安心!

販売累計台数 7342台!



北央共立販売株式会社

URL: <http://hokuokyoritsu.com>

本社・工場 岩見沢市東町 697 の 3
電話代 (0126) 22-6262 番
F A X (0126) 22-6225 番
奈井江支店 奈井江町茶志内 970-10
電話代 (0125) 65-5115 番
F A X (0125) 65-5114 番

平成28年 謹賀新年

フィンランド・ムルスカ社製ローラーミル

乾燥穀物を粉碎・脱穀し、家畜にとってより適した飼料を作るためのローラーミル。



時間当り3000kg
もの処理能力

| MURSKA 220 SM スーパー | |
|--------------------|-----------------|
| 処理能力 | 1500-3000 kg/時間 |
| 必要電力 | 9,2 kW |
| 高さ | 950-1300 mm |
| 幅 | 750 mm |
| 長さ | 1100 mm |
| 重量 | 255 kg |
| ホッパー容量 | 20 l |
| 保護マグネット | 2 x ø80 mm |



粉碎前の飼料米



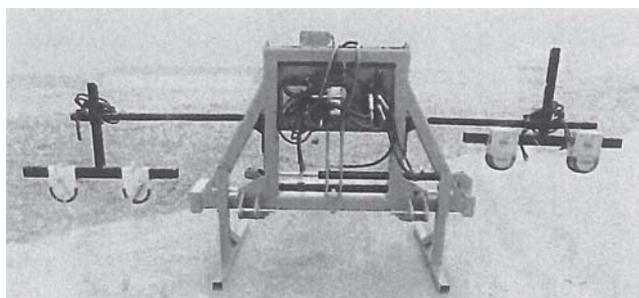
粉碎後の飼料米

MURSKA Murska 220 SM スーパー
混合飼料・自動給餌で使用可能な、効率的な電動
モーター駆動のローラーミル。

REICHHARDT®

electronic • innovations

REAR SLIDE



スライド正面



豆カルチ作業風景

- リヤスライドは傾斜地での作業で威力を発揮します。
- リヤスライドは作物や畦、溝等にあわせて後部作業機を追従させます。
- リヤスライドは油圧システムで作動するため超低速(ゼロスタート)から高速作業まで追従します。
- リヤスライドは作業者が熟練者でなくても後部作業機は追従します。



株式会社 **ロールクリエート**

〒082-0043 北海道河西郡芽室町芽室基線19-16
TEL : (0155) 62-5676
FAX : (0155) 62-5603

平成28年 謹賀新年

馬鈴薯茎葉処理機

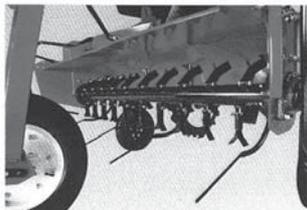
LEVELLA

<レヴィーラ> 誕生!

2015年6月発売

エンジン馬力..... **80%UP**
 最高速度..... **46%UP**
 旋回性能..... **30%UP**
 作業能率..... **80%UP**

(従来機比較-当社比)



フリー刃(回転方向:アップカット)と専用デバイダー
 ●専用デバイダーがどんな地土形状にも対応します。
 倒伏した茎を引寄せ、フリー刃できれいに切断できます。

メーカー希望小売価格(税込)
LE1700 ¥1,749,600
(消費税別 ¥1,620,000 ※消費税別
 安全鑑定番号 3918)
 販売元 和同産業株式会社



主要諸元

| 名称 | 馬鈴薯茎葉処理機 | |
|---------|----------------------|------------|
| 型式名 | LE1700 | |
| 全長 | 3,450mm | |
| 全幅 | 1,730mm | |
| 全高 | 2,090mm | |
| 重量 | 786kg(全装備重量) | |
| 型式 | Honda GX630H | |
| 最大出力* | 14.6kW(20PS)/3150rpm | |
| 排気量 | 658cm ³ | |
| 燃料タンク容量 | 燃料タンク19.5ℓ | |
| 形式 | 3輪-前1輪後2輪駆動 | |
| 変速方式 | HST(油圧無段変速) | |
| 最高速度 | 前進 | 0~11.4km/h |
| | 後進 | 0~5.9km/h |
| 最小回転半径 | 2.150m | |
| 刈取幅 | 2条 | |
| 刈取高 | 1.400m | |
| 刈取部昇降方式 | 電動油圧式 | |
| 刈高 | 170~300mm | |
| 作業速度 | 0~9km/h | |

*本仕様は予告なく変更する場合があります。
 ※この内容は 2015 年 4 月現在のものです。

販売元 **北海道ホンダ販売株式会社**

本社 / 〒062-0051 札幌市豊平区月寒東1条1丁目5番20号 ☎(011)856-5000
 営業部販売課 / 〒062-0051 札幌市豊平区月寒東1条1丁目5番20号 ☎(011)858-3030
 ホンダワイル旭川店 / 〒078-8372 旭川市旭神2条5丁目7番14号 ☎(0166)69-4488
 ホンダワイル北見店 / 〒090-0001 北見市小塚495 ☎(0157)61-3137
 ホンダワイル帯広店 / 〒089-0536 中川郡帯広町札内西町60 ☎(0155)24-1775
 ホンダワイル釧路支店 / 〒044-0077 釧路市厚別区北郷5-13 ☎(0136)21-2100
 URL <http://www.hokkaido-honda.co.jp>

CORNES AG.

Quality & Innovation



2016 April Debut!!

New!!

McHale
 芯巻コンビネーションベラー
 マケール Fusion VARIO ベール直径 0.6 ~ 1.68m

株式会社 コーンズ・エージー

<http://www.cornesag.com/>

コーンズエージー 検索



スマホは
こちら!

平成28年 謹賀新年

大好評

北海道の畑作農業を強力サポート

手取り除草軽減、除草剤削減に貢献

株間除草アタッチメント「CMS株間輪」、「中期用株間クサトリナー」、「m・AROT (まるっと) リーナ」
株間・根際をスッキリ除草 … 手取り除草、除草剤削減に貢献!



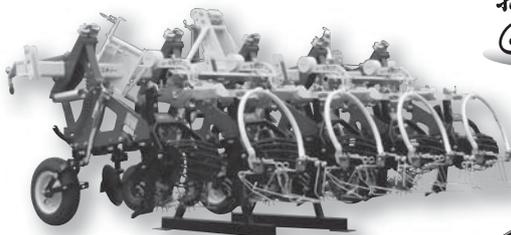
深耕・培土など
重作業もこなす

みらくる

草刈る千
mia.
みどる



おかげさまで
6,789台



株間・根際除草の
パイオニア

みらくる **草刈る千**



小型トラクターで
作業可能

みらくる **草刈る千**

※1：草刈る千シリーズの累計販売台数(当社調べ)

はやい! こわれない!! こぼれない!!! もたつかない!!!!



AROTがもたらす **ビート収穫 異次元の世界**

660 BITAROW
TURBO るるくん

ニチノ
ビートハーベスター

6,815台

「BITAROW」
シリーズ

2,600台

「660 BITAROW」
シリーズ

1,163台

※2：ニチノオリジナルビートハーベスター ※3：「BITAROW」シリーズ ※4：「660TURBO BITAROW」シリーズの累計販売台数(いずれも当社調べ)

製造元

日農機製 株式会社

本社・工場 / 〒089-3727 足寄郡足寄町郊南1丁目13番地
TEL(0156)25-2188(代) FAX(0156)25-2107
http://www.nchngp.co.jp

一歩先を行く

総販売元

日農機 株式会社

本社 / 〒080-0341 音更町字音更西2線17番地
TEL(0155)45-4555(代) FAX(0155)45-4556

時代は

ニチノ

- 十勝支店 / (0155)45-4555(代)
- 美幌営業所 / (0152)73-5171(代)
- 小清水営業所 / (0152)62-3704(代)
- 倶知安営業所 / (0136)22-4435(代)
- 美瑛営業所 / (0166)92-2411(代)
- 三川営業所 / (0123)87-3550(代)

平成28年 謹賀新年



地域資源有効活用のキーポイントは **“耕畜連携”**

たい肥散布



大型マニユア
スプレッタ



大型ハイドロ
マニユアスプレッタ



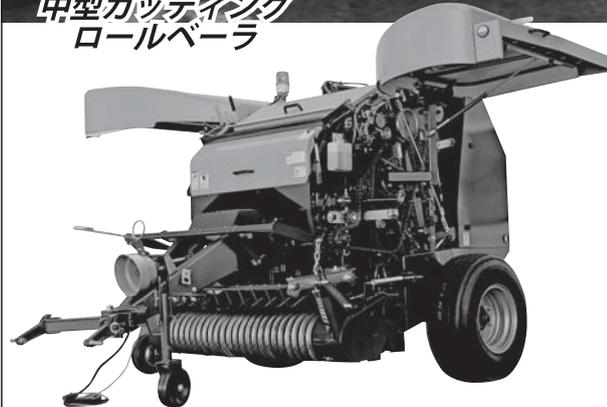
牧草収穫



中型カッティング
ロールベアラ



大型カッティング
ロールベアラ



株式会社IHIスター

道内営業所：千歳・豊富・帯広・中標津

〒066-8555 千歳市上長都 1061 番地 2

TEL.0123-26-1123 FAX.0123-26-2412

<http://www.ihistar.com>

